

多彩な演奏と踊りに心弾む

新市町で「お月見コンサート」

新市町の
新市交
流館で4
日、「あ
いのまち
お月見コ
ンサ―
ト」が開
かれ、200
人を超え
る観衆が
詰めかけ
た。



校吹奏楽部やキラキラ子ども三味線教室がステージで演奏を披露。備後絃音頭をつなぐ会は、「竹踊り」「輪踊り」を踊り、

日本舞踊家の桂木慧吾さんが「夜桜お七」を美しく舞った。

今回のゲスト演奏者は、ジャズバンド「Jaja」の秋山幸男さん（サククス）。相棒のギタリスト南部栄作さんと登場し、オリジナル曲を含め11曲を聴かせた。

秋山さんは超絶の指回しでアップテンポの曲を次々と熱演。「夢で逢えたら」「見上げてごらん夜の星を」など3曲では、配られた歌詞カードを見ながら全

員で声をそろえた。

アンコールでは、オリジナル曲「スタートライン」を演奏。「僕も30代からサククスプレイヤーに転向して成功した。いつからでもスタートは切れる。みんな頑張りましよう」とエールを送り、最後は、場内を巡って会場を沸かせた。

コンサートは、「天王さん」の愛称で知られる戸手の素盞鳴神社境内で行われる予定だったが、天候に不安があったため、同館へ会場を移

した。

主催した「備後絃音頭をつなぐ会」事務局長の高橋哲夫さんは、「備後絃音頭の継承を目的に開催した。子どもたちが、新市で育つてよかったなと思えるような



活動をこれからも続けていきたい」とあいさつした。

会場では、新市手打ちそば同好会のかけそばが販売され、茶席では虎屋本舗の主菓子再添えられた。